

【著書】

市橋則明：理学療法プログラムデザイン．市橋則明編．東京：文光堂，2009

【原著論文】

Ohata K, Tsuboyama T, Haruta T, Ichihashi N, Nakamura T. Longitudinal change in muscle and fat thickness in children and adolescents with cerebral palsy. Dev Med Child Neurol. 2009 Dec;51(12):943-8. doi: 10.1111/j.1469-8749.2009.03342.x. Epub 2009 May 11. PubMed PMID: 19469790.

Ikezoe T, Asakawa Y, Shima H, Ichihashi N: Physical function screening of institutionalized elderly women to predict their risk of falling. Jpn J Phys Fit Sport,2009; 58(5) : 489-498.

小栢進也,池添冬芽,坪山直生,市橋則明：若年者と高齢者における姿勢制御能力不安定板上および安定した支持面上での比較：理学療法科学,2009；24(1)：81-85.

佐久間香,池添冬芽,小栢進也,塚越累,福元喜啓,森由隆,市橋則明：片脚立位保持における立脚側股関節内外施が下肢筋の筋活動に及ぼす影響：理学療法京都,2009；38：55-59.

太田恵, 建内宏重, 井上拓也, 永井宏達, 森由隆, 市橋則明：外乱刺激に対する予測の可否が体幹筋の筋活動に与える影響：健康科学, 2009；5：23-28.

塚越累,建内宏重,大畑光司,江口悟,奥村秀雄,市橋則明：人工股関節全置換術後における股関節・膝関節周囲筋の筋力推移の比較 膝関節伸展筋力の回復は遅延する：理学療法学,2009；36(2)：41-48.

佐久間香,西村純,大畑光司,市橋則明：ドロップジャンプ跳躍高向上に影響する運動学的要素の検討：理学療法科学,2009；24(2)：263-267.

太田恵,大畑光司,坪山直生,市橋則明：整形外科疾患患者に対する体重免荷トレッドミル歩行トレーニングの即時効果運動学的考察：運動療法と物理療法,2009；20(1)：22-27.

池添冬芽, 市橋則明, 島浩人, 浅川康吉：高齢者の転倒を予測するためのステップングテストの有効性：理学療法ジャーナル, 2009；43（11）：989-995.

福元喜啓, 大畑光司, 坪山直生, 真多俊博, 市橋則明 : 人工股関節全置換術患者における術後早期の立ち上がり動作所要時間に関連する因子 : 運動療法と物理療法, 2009 ; 20 (3) : 229-235.

和田治, 建内宏重, 市橋則明 : 骨盤の矢状面アライメントが骨盤・体幹の回旋可動性および身体重心移動量に与える影響 : 理学療法学, 2009 ; 36 (7) : 356-362.

塚越累, 建内宏重, 福元喜啓, 奥村秀雄, 市橋則明 : 片側性末期変形性股関節症患者の最大歩行速度に影響を及ぼす因子 : 理学療法学, 2009 ; 36 (7) : 363-369.

岩下篤司, 市橋則明, 池添冬芽, 大畑光司, 吉川卓志 : ペダリング動作とトレッドミル歩行における下肢筋の筋活動量の比較. 奈良理学療法学, 2009; 1:7-10.

市橋則明, 大畑光司, 建内宏重 : 筋力・筋厚・運動機能・姿勢の加齢変化に関する研究. 大阪ガスグループ福祉財団研究報告書, 2009 ; 22 : 55-62.

島浩人, 池添冬芽 : 加齢による二重課題バランス能力低下と転倒及び認知機能との関連について. 理学療法科学 2009 ; 24 : 841-845

【総説】

市橋則明 : 筋力低下に対する運動療法 : 理学療法京都, 2009 ; 38 : 23-29.

山田実, 市橋則明 : 【身体活動・運動と生活習慣病 運動生理学と最新の予防・治療】 運動療法 健康づくりのための運動プログラム 運動プログラムの留意点 生活機能維持・向上 : 日本臨床, 2009 ; 67 (増刊号 2) 身体活動・運動と生活習慣病 : 450-453.

市橋則明 : 理学療法関連用語 正しい意味がわかりますか? ミオパチー : 理学療法ジャーナル, 2009 ; 43 (11) : 997.

市橋則明 : 理学療法におけるパラダイムシフトー理学療法の定説を問うー. 第22回中国ブロック理学療法士学会学会誌, 2009 : 6-12.

池添冬芽, 坪山直生 : 加齢と身体活動・体力. 日本臨床, 2009 ; 67 (増刊号 2) : 199-205

建内宏重 : 整形外科疾患における理学療法の基本. 理学療法京都, 2009; 38: 41-48.

建内宏重：姿勢制御最前線. 大阪府理学療法学会大会学会誌. 2009 ; 21

【学会発表】

Ohata koji, Yasui tadasi, Yamamoto Sumiko, Ichihashi Noriaki: Effect of a Gait Rehabilitation with an Ankle-foot Orthosis with Oil Damper in Adult After Stroke. Asian Prosthetic and Orthotic Scientific Meeting 2009

Nagai K, Inoue T, Yamada Y, Tateuchi H, Ikezoe T, Ichihashi N, Tsuboyama T. Training in a seated position for frail elderly people. 10 è me Réunion de l' Association France-Japon d' Orthopédie, Okinawa, Japan, May 28-30, 2009

大畑光司, 市橋則明, 安井匡：脳損傷後片麻痺者に対するリハビリテーションにおける筋電図計測. 第22回日本バイオエンジニアリング講演会, 2009; 178

宮坂淳介, 市橋則明, 長谷川聡, 小林雅彦, 中村孝志：前鋸筋中部・下部線維および僧帽筋上部・中部・下部線維の筋電図学的検討肩関節角度および運動方向による違い：日本整形外科学会雑誌, 2009 ; 83(3) : S466.

山田実, 市橋則明：Trail Walking Exercise の転倒予防効果 特定高齢者を対象とした無作為化比較対照試験：理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 9.

岩下篤司, 吉川卓志, 市橋則明, 三浦元：一定仕事率でのペダリング動作において回転数の変化が筋活動量に及ぼす影響について：理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 17.

太田恵, 池添冬芽, 建内宏重, 田中武一, 坪山直生, 市橋則明：体幹の深部筋および表層筋における筋厚の加齢変化：理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 24.

小栢進也, 池添冬芽, 曾田直樹, 坪山直生, 市橋則明：高齢者の姿勢制御能力と転倒恐怖感および生活活動量との関連：理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 51.

永井宏達, 市橋則明, 山田実, 竹岡亨, 井上拓也, 太田恵, 小栢進也, 佐久間香, 塚越累, 福元喜啓, 立松典篤, 今野亜希子, 池添冬芽, 坪山直生：高齢者がバランストレーニングを行う際の動作速度は効果に影響を及ぼすのか?：理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 55.

太田恵, 池添冬芽, 高島慎吾, 田中武一, 深澤友勝, 市橋則明: 足関節他動的背屈に伴う腓腹筋およびアキレス腱の厚さの変化: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 125.

福元喜啓, 大畑光司, 永井宏達, 坪山直生, 市橋則明: 下肢筋力の加齢変化 最も筋力低下を起ししやすい下肢筋は何か?: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 140.

山田実, 市橋則明: 左右非対称な聴覚閾値によって身体動揺は変化するのか? 健常若年者を対象とした基礎研究: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 242.

池添冬芽, 市橋則明, 太田恵, 塚越累, 島浩人, 浅川康吉: 高齢女性の大腿四頭筋収縮時の筋硬度および筋厚の変化とパフォーマンスとの関連性: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 316.

曾田直樹, 池添冬芽, 太田恵, 市橋則明: 若年者および高齢者における立位ステップング能力と下肢筋力・筋厚との関連性: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 341.

大畑光司, 佐久間香, 山田実, 安井匡, 中山宜久, 梅村啓次, 市橋則明: 油圧式底屈制動装具の歩行改善効果に影響を及ぼす筋力特性: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 444.

上村一貴, 宮島京子, 永井宏達, 建内宏重, 市橋則明: 足底板が高齢者における歩行中の下肢関節運動に与える影響: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 669.

大明篤史, 佐久間香, 高島慎吾, 飛山義憲, 市橋則明: サイドブリッジにおける肢位の違いが体幹筋ならびに股関節周囲筋活動に及ぼす影響: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) 678.

井上拓也(京都大学 大学院医学研究科人間健康科学系専攻), 大畑光司, 山田実, 永井宏達, 木村みさか, 坪山直生, 市橋則明: 脳卒中片麻痺者と健常高齢者の下肢身体組成の違い 多周波数インピーダンス法による検討: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 796.

飛山義憲, 永井宏達, 佐久間香, 高島慎吾, 大明篤史, 建内宏重, 坪山直生, 市橋則明: 腰痛が下肢運動時における体幹筋活動開始時期に及ぼす影響: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 986.

西村純, 市橋則明, 南角学, 中村孝志: スポーツ競技者におけるリバウンドドロップジャンプ指数と下肢運動機能の関連性: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) 1204.

田中武一, 池添冬芽, 太田恵, 深澤友勝, 高島慎吾, 市橋則明: 膝関節屈曲に伴う筋厚および羽状角の変化 大腿直筋および中間広筋の部位の違いによる比較: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 1207.

小栢進也, 大畑光司, 太田恵, 永井宏達, 市橋則明: 数学的モデルにおける股関節屈筋の発揮トルク算出 関節肢位による違い: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 1331.

建内宏重, 和田治, 市橋則明: 身体回旋動作に関連する下肢の可動域およびアライメント: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 1332.

曾田直樹, 建内宏重, 田中武一, 和田治, 市橋則明: 立位での脊柱アライメントは体幹筋力や体幹筋筋厚に影響を受けるのか: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) 1335.

池添冬芽, 市橋則明: 大腿二頭筋の収縮時および伸張時の筋硬度と筋厚の変化について: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 1345.

竹岡亨, 永井宏達, 山田実, 建内宏重, 坪山直生, 市橋則明: 高齢者における最大歩行および自由歩行速度の関連要因 腰椎後彎変形と膝伸展筋力による検討: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 1364.

佐久間香, 大畑光司, 安井匡, 中山宜久, 梅村啓次, 市橋則明: 健常者と脳血管障害片麻痺者の共同運動の特徴 異なる姿勢における primary torque と secondary torque の検討: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 1424.

塚越累, 建内宏重, 福元喜啓, 奥村秀雄, 市橋則明: 人工股関節全置換術後における膝関節伸展筋力低下の要因: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 1505.

福元喜啓, 大畑光司, 塚越累, 木村みさか, 真多俊博, 市橋則明: 変形性股関節症患者における大腿四頭筋萎縮と膝伸展筋力との関連 健常者との比較: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 1508.

高島慎吾, 佐々間香, 大明篤史, 飛山義憲, 市橋則明: 上肢 CKC トレーニング時の肩関節周囲筋の筋活動量 プロンプブリッジとサイドブリッジにおける検討: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 1586.

市橋則明, 飛山義憲, 高島慎吾, 大明篤史, 池添冬芽: 慢性腰痛を発生する身体特性 脊柱アライメント、体幹筋力、体幹筋厚における検討: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 1637.

和田治, 建内宏重, 市橋則明: 骨盤アライメントは骨盤および体幹の回旋可動性に影響するか?: 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 1643.

島浩人, 池添冬芽 : 加齢による二重課題能力低下と測定条件の影響について : 理学療法学, 2009 ; 36 (Suppl. 2) : 324

山田実, 市橋則明 : 複数課題条件下での障害物回避能力 転倒経験高齢者と非転倒経験高齢者との比較 : 体力科学, 2009 ; 58(2) : 320.

太田恵, 市橋則明, 池添冬芽, 佐久間香, 金岡恒治 : 体幹運動における腹筋群の筋厚の変化 : 日本臨床スポーツ医学会誌, 2009 ; 17 (4) : S128.

西村純, 市橋則明, 南角学, 中村孝志 : スポーツ競技者におけるリバウンドドロップジャンプ指数と下肢運動機能の関連性 : 日本臨床バイオメカニクス学会抄録集, 2009, 171

遠藤正樹, 森本剛, 田中武一, 足立由起, 長尾能雅, 山田実, 坪山直生, 市橋則明, 京大病院院内転倒・転落事故防止委員会 : 転倒・転落ハイリスク群における対策の層別化 : 医療の質・安全学会誌, 2009 ; 4 : Suppl. 108.

田中武一, 森本剛, 足立由起, 長尾能雅, 遠藤正樹, 山田実, 坪山直生, 市橋則明 : 転倒・転落アセスメントスコアの評価と評価者間信頼性 : 医療の質・安全学会誌, 2009 ; 4 : Suppl. 108.

和田治, 建内宏重, 市橋則明 : 足部回内角度の増大は骨盤前傾角度および身体重心位置に影響するか? : 体力科学, 2009 ; 58 (6) : 630.

池添冬芽, 市橋則明 : 高齢女性における立位姿勢アライメント変化と姿勢制御能力・動作能力との関連 : 体力科学, 2009 ; 58 (6) : 661.

福元喜啓, 池添冬芽, 田中武一, 木村みさか, 市橋則明 : 高齢者の大腿四頭筋における筋厚および筋輝度が膝伸展筋力に及ぼす影響 : 体力科学, 2009 ; 58 (6) : 674.

田中武一, 山田実, 永井宏達, 竹岡亨, 大明篤史, 高島慎吾, 上村一貴, 市橋則明 : スリッパは高齢者の歩行リズムを乱すのか? : 体力科学, 2009 ; 58 (6) : 678.

永井宏達, 山田実, 竹岡亨, 田中武一, 上村一貴, 大明篤史, 高島慎吾, 山田陽介, 池添冬芽, 市橋則明, 坪山直生 : 加齢によって姿勢制御時の筋の同時活動は増大する : 体力科学, 2009 ; 58 (6) : 752.

山田実, 竹岡亨, 田中武一, 永井宏達, 上村一貴, 大明篤史, 高島慎吾, 市橋則明 : 転倒高齢者では足下の状況判断ミスが多くなるのか? : 体力科学, 2009 ; 58 (6) : 821.

小栢進也, 池添冬芽, 曾田直樹, 市橋則明: 不安定板を用いた姿勢制御練習が高齢者の運動能力に与える影響: 体力科学, 2009; 58 (6) : 908.

建内宏重, 和田治, 市橋則明: 足部回内が股関節・骨盤および脊柱の3次元のアライメントに及ぼす影響: 体力科学, 2009; 58 (6) : 930.

伊藤浩充, 沖田祐介, 鈴木郁, 市橋則明: 足部アーチ高率が片脚着地時の下肢筋活動に及ぼす影響について: 体力科学, 2009; 58 (6) : 931.

竹岡亨, 永井宏達, 池添冬芽, 市橋則明: 高齢者の脊椎アライメント変化が歩容に及ぼす影響: 体力科学, 2009; 58 (6) : 939.

森奈津子, 池添冬芽, 曾田直樹, 太田恵, 井上拓也, 市橋則明: 若年女性における体幹回旋筋力と体幹筋厚との関連: 体力科学, 2009; 58 (6) : 940.

曾田直樹, 建内宏重, 市橋則明: 股関節外転・内旋筋力発揮に伴う中臀筋・小臀筋筋厚の変化について: 体力科学, 2009; 58 (6) : 940.

沖田祐介, 鈴木郁, 伊藤浩充, 建内宏重, 市橋則明, 坪山直生: 足部アーチ高率が片脚着地時の膝関節アライメントに及ぼす影響について: 体力科学, 2009; 58 (6) : 942.

中村雅俊, 山田実, 竹岡亨, 和田治, 市橋則明: 視覚情報の有無がサイドホップ着地時の膝関節角度に及ぼす影響: 体力科学, 2009; 58 (6) : 942.

谷口匡史, 山田実, 大畑光司, 和田治, 竹岡亨, 市橋則明: 膝伸展筋力の違いがサイドホップのパフォーマンスに及ぼす影響: 体力科学, 2009; 58 (6) : 943.

上村一貴, 大畑光司, 建内宏重, 市橋則明: 外反母趾変形が高齢者の運動機能に与える影響: 体力科学, 2009; 58 (6) : 946.

太田恵, 建内宏重, 上村一貴, 小栢進也, 高島慎吾, 市橋則明, 金岡恒治: 膝伸展およびセッティングによる大腿直筋および中間広筋の筋厚の変化: 体力科学, 2009; 58 (6) : 952.

塚越累, 大畑光司, 木村みさか, 福元喜啓, 市橋則明: 地域在住高齢者における体重による下肢筋力の標準化の検討: 体力科学, 2009; 58 (6) : 956.

遠藤正樹, 大畑光司, 上村一貴, 建内宏重, 市橋則明: 高齢者の関節可動域と立位アライメントが歩行に及ぼす影響: 体力科学, 2009; 58 (6) : 965.

泉圭輔, 大畑光司, 佐久間香, 市橋則明: 脳損傷後片麻痺者の快適歩行と最速歩行での足部筋共収縮の特徴: 体力科学, 2009 ; 58 (6) : 968.

佐久間香, 建内宏重, 泉圭輔, 大明篤史, 高嶋伸吾, 市橋則明: 足指の把持課題における反復練習が下肢筋の同時活動に与える影響: 体力科学, 2009 ; 58 (6) : 968.

高嶋慎吾, 大明篤史, 市橋則明: 肩甲骨固定筋トレーニングの筋電図学的分析: 体力科学, 2009 ; 58 (6) : 969.

大明篤史, 佐久間香, 高嶋慎吾, 市橋則明: サイドブリッジにおける非支持側の股関節内外転動作スピードが体幹筋と股関節周囲筋活動に与える影響: 体力科学, 2009 ; 58 (6) : 969.

山田実, 永井宏達, 田中武一, 竹岡亨, 上村一貴, 大明篤史, 高嶋慎吾, 市橋則明: Trail Walking Exercise には転倒予防効果があるのか? 特定高齢者を対象とした RCT: 転倒予防医学研究会研究集会, 2009 ; 6 : 44.

永井宏達, 市橋則明, 池添冬芽, 山田実, 田中武一, 今野亜希子, 坪山直生: 運動機能の低下した高齢者ほどバランストレーニングのトレーナビリティは高い: 転倒予防医学研究会研究集会, 2009 ; 6 : 47.

田中武一, 山田実, 永井宏達, 竹岡亨, 上村一貴, 大明篤史, 高嶋慎吾, 市橋則明: 地域在住高齢者におけるつまずき易さと歩行リズムの関係: 転倒予防医学研究会研究集会, 2009 ; 6 : 49.

竹岡亨, 山田実, 永井宏達, 田中武一, 大明篤史, 高嶋慎吾, 上村一貴, 市橋則明: 脊椎アライメントの違いによる頭部安定性低下は転倒と関係するのか? ~二重課題下歩行での検討~: 転倒予防医学研究会研究集会, 2009 ; 6 : 65.

山田実, 田中武一, 永井宏達, 竹岡亨, 上村一貴, 大明篤史, 高嶋慎吾, 市橋則明: 複数回転倒者リスク評価において Multiple-Task Walking Test は有用である: 転倒予防医学研究会研究集会, 2009 ; 6 : 72.

塚越累, 池添冬芽, 市橋則明: 大腿四頭筋筋出力時における筋硬度と筋厚の変化. 近畿理学療法学会大会誌, 2009 ; 39 : 78

和田 治, 建内 宏重, 市橋 則明: 身体回旋動作における骨盤および脊柱の運動連鎖と側方重心移動量の関連性. 近畿理学療法学会大会誌, 2009 ; 39 : 55

佐久間 香, 大畑 光司, 泉 圭輔, 塩塚 優, 安井 匡, 市橋 則明: 脳卒中片麻痺者の共同運動の特徴. 近畿理学療法学会誌, 2009 ; 39 : 51

宮坂淳介, 市橋則明, 長谷川聡, 伊藤太祐, 新宮信之, 小林雅彦, 中村伸一郎, 新井隆三, 中村孝志: 僧帽筋の筋電図学的検討-肩屈曲角度および運動方向による違い-. 肩の運動機能研究会, 2009 ; 6 ; 36.

長谷川聡, 市橋則明, 宮坂淳介, 伊藤太祐, 新宮信之, 小林雅彦, 中村伸一郎, 新井隆三, 中村孝志: 前鋸筋トレーニングを目的とした Ball Exercise の筋電図学的検討. 肩の運動機能研究会, 2009 ; 6 ; 37.

南角学, 市橋則明, 秋山治彦, 中村孝志: 変形性股関節症患者の腰痛と腰部脊柱起立筋および大殿筋の筋活動の関連性. 日本股関節学会抄録集, 2009 ; 222

建内宏重, 和田治, 市橋則明: 股関節可動域および大腿骨前捻角と骨盤 3 次元アライメントとの関連性. 日本股関節学会抄録集, 2009 ; 345